

人生のお祝い事



人生には節目節目に七五三や成人式などのお祝い事があります。今回は子供の成長を願うお祝いから長寿のお祝いまで、人生の節目にはどんなお祝いがあるか調べてみました。

はじめに赤ちゃんに関するお祝い事です。「お宮参り」は生後1ヶ月頃に赤ちゃんが生まれたことを氏神様に報告し健康を願う儀式です。



生後100日目は「お食い初め」です。「お食い初め」には、一生食べ物に困らないようにという願いが込められています。

次に子供のお祝い事です。「七五三」には子供が無事に育っていることへの感謝と、さらに健やかに育つよう願いが込められます。



二十歳になると「成人式」です。1946年に埼玉県で開催された「青年祭」が始まりだと言われています。それが徐々に全国に広まり、1949年1月15日（今は1月の第2月曜日）が「成人の日」と制定されました。『大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます』という趣旨があります。残念なことに今年も式典中に騒ぎが起こったというニュースがありました。大人として人に迷惑をかけないよう自覚して欲しいですね。

数えて61歳になると還暦です。これは60年目に生まれた年の干支に戻ることからきています。赤いずきんやちゃんちゃんこが定番ですが、「赤ちゃんに還りもう一度出直す」という意味があります。また、赤い色は「魔除け」の力があるとされています。還暦は長寿のお祝い？みなさんバリバリの現役でいらっしゃいますよね。



70歳は古希、77歳は喜寿、88歳は米寿、90歳は卒寿、99歳は白寿、100歳は紀寿と続きます。120歳は2回目の還暦である、大還暦です。長寿社会の今、喜ばしいお祝いがたくさんできますね。

セカンドライフサポート 新築建物完成見学会の お知らせ

セカンドライフサポートでは、新築建物完成見学会を開催いたします！

「平屋」、「小さな家」、「土地活用」をお考えの方は必見です！
そうでない方も今後の参考になると思っています！

詳細につきましては、チラシをご確認ください！！
どうぞお気軽にご来場ください！！



水本グループ

介護支援サービススタッフが
各施設を紹介します!!



<その11>

有料老人ホーム

「なごみ館」向中野 「百万石」浅岸

有料老人ホーム「なごみ館」向中野と、「百万石」浅岸の紹介をいたします。

向中野にあるなごみ館は、現在、地価上昇率1位の場所にあり、恵まれた住環境の中、44歳から100歳まで、要介護1～要介護5までと、年代も介護度もバラバラな利用者様10名が生活されています。

平屋の施設の中は少人数なので、アットホームな中、一人一人に寄り添ったサービスができるところが自慢です。

公園や、コンビニ、ドラッグストアも近いので、散歩感覚で買い物にも出かけることができます。



一方、浅岸の閑静な住宅地にある百万石浅岸は男性4名、女性10名の合計14名の利用者様が生活されています。

趣味を楽しまれたり、おしゃべりをされたりと、吹き抜けのホールの下、ゆったりと時間が流れている錯覚に陥ります。

4月は、なごみ館・浅岸合同でお花見やイチゴ狩り、9月は山車見学等、カラオケやケーキ作り、その他、楽しい行事もたくさん行っております。利用者様第一の精神を大切に、“グループナンバー1”を目指して、22名の職員が日々、奮闘しております。

お近くにお越しの際は、お茶でも飲みにお気軽に遊びにいらして下さい。



<編集後記>

走れ、三鉄！！

3月23日、三陸鉄道が一本に繋がります。宮古～釜石間が震災復旧工事終了後JR東日本から三陸鉄道に移管され、これにより南北に分れていた三陸鉄道が一本に繋がり、総延長163kmの日本一走行距離の長い第三セクター鉄道となるのです。三陸鉄道は震災により駅舎やレールの流失など、300ヶ所以上の被害を受けました。

あれから8年・・・列車を走らせる側、乗る側・・・多くの人の想いが込められていることでしょう。

三陸鉄道にはレトロ列車やコタツ列車などのイベント列車もあります。朝ドラでも知名度が増しました。これを機に、沿線の人たちの交流域が広がることと、三陸観光がさらに発展することを願います。

三陸鉄道は岩手の沿岸を約4時間半かけて縦断します。

『走れ、三鉄！！』



株式会社 水本 セカンドライフサポート係
〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町南矢幅 6-606

お気軽にお電話ください。

TEL.019-697-1500